

●ガバナー 長嶺 康廣 ● 会長 吉田 立盛 ● 幹事 平光 清美 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2017 回 例会 記録

《創立記念例会》

2017 年 4 月 13 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1449



清川副 S A A

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



《会長要件》 吉田立盛会長



今日は創立記念例会で私たち八戸南ロータリークラブ 42 年目の記念日にあたります。昨年伊藤年度の創立記念例会はボウリングをしてその後懇親会で創立記念を祝い、榊年度を思い出してみると 40 周年ということで韓国からも姉妹クラブの皆さんに来ていただいて、浅虫でドンチャン騒ぎをした記憶がありますが、ついこの間のような気がしています。今日は 42 年目で何を話そうかと思ひ、昔の記念誌をみたりしたのですが、1974 年に八戸クラブの 20 周年記念事業で八戸南ロータリークラブを創設しようということで、翌年の 4 月 19 日に設立されました。1975 年、私は当時 3 歳でした。私が右も左も分からないようなときにこの八戸南ロータリークラブが出来上がって今日で 42 年目ということになります。チャーターメンバーの方も何人もいなくなりましたけれども、こうして 42 年目を無事迎えられるのも、先輩方が脈々と築いてくれたおかげだと思います。本当にありがとうございます。今日は創立記念ということで、42 年目にして二人目のガバナーをうちのクラブでは輩出しておりますので、長嶺ガバナーからお話をいただきながら創立記念をお祝いしたいと思います。

《MPF》



三川会員

《幹事報告》 平光幹事

- ・手続き要覧の訂正シールが届いておりレターボックスに入れてあります。
- ・2830 地区 R Y R A 委員長よりロータリー青少年指導者養成プログラムの再



《出席報告》 原委員長



本日は創立記念日例会です。前々回の例会は、規定審議・クラブ細則委員会担当例会で出席率 77% でした。

度の募集とお願いが来ています。

- ・NPO 法人抜苦ねっとより「がん治療・がん予防における免疫細胞療法」に関する無料講師派遣の案内が来ています。
- ・ハイライト米山、ザ・ロータリアン、長生園だよりが届いています。
- ・来週はお花見例会で南宗寺 12 時 30 分です。

《ニコニコボックス》 西尾委員

吉田立盛会長：今日は創立 42 年です。

皆で 42 年を祝いましょう！！

平光幹事：創立記念日例会おめでとうございます。

祝 創立記念：大澤会員、米内会員、伊藤会員

創立記念例会おめでとうございます！

村上会員、久保田会員、小原会員、熊谷会員、清川会員

西村会員：創立記念例会を楽しみましょう！

奥様誕生日：清川会員



《会員卓話》 長嶺ガバナー



今日は創立例会ということでお話をしてもらいたいということでした。私がこのクラブに入ったのが平成 10 年でございますので、創立のことは全然わかりませんので何をお話したらいいかと記録誌を調べてみました。活動報告書には入会日を書いてありますので、それを見ますと私は会員の中で丁度真ん中くらいです。色々資料を調べてみたところ「我がクラブのヨチヨチ歩る記」という記録誌がありました。その、はし書きに檜山弥太郎さんという初代の広報委員長をやられた方がこう書

いています。「わたくしたちのクラブもやがて5周年、10周年誌を発行する時が参りましょう そのためのにと思って創立当時のあれこれをこの小冊子にまとめました」要するにこれから年数がたつて創立の事情が分からない会員がだんだん増えてくると最初の頃のことを誰も伝えることが出来なくなるので、その時の為に会報委員長の榎山さんがこの記録誌を作ったようです。事務局にありますので興味のある方は読んでもらえればと思います、今日はその中の一部をご紹介します。

「わがクラブのヨチヨチ歩る記」より

八戸市におけるRCの発展

1・八戸RC

創立昭和30年7月6日。承認昭和30年7月20日。特別代表柏原孫左衛門（東京RC）。スポンサークラブ青森RC、盛岡RC。創立会員21名。青森RCに次いで青森県下2番目のRCとして発足

2・八戸東RC

創立昭和36年2月10日。承認昭和36年5月3日。特別代表佐々木隆蔵（八戸RC）。創立会員22名で発足。

3・八戸北RC

創立昭和45年6月28日。承認昭和45年9月1日。特別代表小笠原啓蔵（八戸RC）。スポンサークラブ八戸東RC、五戸RC、百石RC、名川RC。創立会員23名で発足。

4・八戸南RC

創立昭和50年4月19日。承認昭和50年6月17日。特別代表榎山弥太郎（八戸RC）。スポンサークラブ八戸RC、八戸東RC、八戸北RC。創立会員31名で発足。

八戸南RC誕生の前夜

昭和50年7月八戸RCが創立20周年を迎えるに当たり、数年来の懸案であった八戸RCにとって3つ目のアディショナルクラブをその記念事業の一つとして設立する事の話が具体化したのは49年7月であった。

49. 7. 24 八戸RC例会（八戸RC会報No.951）

八戸RC20周年記念事業委員長、福地義雄。新RC結成を援助してはどうか？

49. 9. 18 八戸RC例会（八戸RC会報No.960）

今度のRI規約改正により同一区域内にも新RCが結成できる。そのためには総会決議を必要とする。ご決議を頂きたい。（拍手）

49. 10. 2 八戸RC例会（八戸RC会報No.961）

9.18に委員会を開き、新RC結成を援助する事について、理事に来年7月9日の式典に間に合うように申入れすることを委員会決定し、お願いした。これには特別代表が是非必要となりますのでそれは小山内ガバナーがお決めになります。

49. 10. 4 （ガバナー月信第5信）

小山内ガバナーより八戸RC榎山弥太郎を特別代表に委嘱する。

49. 10. 16 八戸RC例会（八戸RC会報No.964）

いいRCが出来るのも出来ないのも、特別代表を出したスポンサークラブの皆様のご熱意によって決

まるものと考えておりますので、物心両面の絶大なるご援助をお願い申し上げます。（特別代表 榎山弥太郎）

49. 12. 14 八戸RC例会

特別代表よりアディショナルクラブ設立計画概要発表。カウンセラーとして村井幸吉、佐々木隆蔵、角谷信治、福地義雄、天摩正太郎、工藤晃の6氏を委嘱。

49. 12. 18 八戸RC臨時総会

アディショナルクラブのテリトリーについて区域割譲を決議

49. 12. 24 カウンセラー会議開催

50. 1. 15 榎山特別代表が有望な会員候補者との個別面談開始

50. 1. 26 八戸、八戸東、八戸北3RC会長にスポンサークラブ受諾方要請

50. 2. 15 第1回設立打合せ会 八戸パークホテルにて開催

50. 3. 15 RI事務局より榎山特別代表に新RC結成についての書簡と加盟申請用紙到達

50. 3. 24 第2回設立打合せ会 八戸パークホテルにて開催

50. 4. 2 八戸南RC会員候補者が八戸RC例会を訪問

50. 4. 7 第3回設立打合せ会 八戸パークホテルにて開催

50. 4. 19 創立総会 八戸パークホテルにて開催

創立総会

50. 4. 19（土）13:30～16:10

司会並びに開会宣言 八戸RC幹事 岩岡徳兵衛
来賓紹介と設立経過報告。クラブ定款、細則の採択。役員、委員の選出。榎山弥太郎

挨拶と会員紹介。収支予算の採択。例会場、事務所、事務局員の紹介。会長渡辺英敏

会長に対し着草の儀

ガバナー 小山内績

クラブへ寄贈品の贈呈 八戸RC

（国旗・R旗・スピーチテーブル・時計）

（スポンサー3RC会長） 八戸東RC （鐘）

八戸北（スマイルボックス）

告辞（告げる言葉） ガバナー 小山内績

祝辞 PG 関 孝三

閉会宣言

祝宴のあいさつ 副会長 種市良英

はげましの言葉 PG 村井幸吉

乾杯、交歓（お互いに楽しむ、交歓パーティ）

万歳三唱 カウンセラー代表 佐々木隆蔵

閉会のことば、ロータリーソング、散会（会が終わる）

榎山特別代表設立経過報告の概要

八戸クラブが創立20周年を迎えるに当たり一昨年来その記念事業のひとつとして、同クラブにとって3つ目のアディショナルクラブ設立の議がのぼってありましたところ昨秋ようやくその機が熟し、同クラブの提唱により、同クラブの地域の一部を割譲して、新たにクラブを作ることが決議されたのであり

ます。次いで私、昨年10月4日付を以って、小山内ガバナーより特別代表の命を受けて以来、キー（主要）メンバーとともに数回に亘る地域社会の調査と設立のための打合せを重ねて、本日創立総会開催の運びに至った次第であります。

この間わたくしたちにお寄せ下さいましたガバナーを始め地区役員各位のご指導、八戸、八戸東、八戸北3スポンサークラブのご協力に対し懐心より感謝申し上げますとともに、本日八戸南RCが31名のチャーターメンバーを以って首尾よく誕生できますことを祈って設立経過の報告といたします。ありがとうございました。

渡辺会長の挨拶の概要

渡辺でございます。本日、八戸南RC設立に当たりまして、図らずもその会長にご推挙を頂きましたことは、身に余る光栄と、感激いたしておりますが、省みて甚だ浅学菲才の身、この重責を満足に果たし得るか否か、を心配いたしている者でございます。

しかし、幸いにも、種市副会長、村木幹事を始め有力なメンバーが31名揃いましたので、この方々のご協力を頂いて南RCの堅実な発展の為に、勉強もし、又努力も致したいと思っております。

本日は私共の八戸南RC設立総会にあたり、第354地区ガバナー小山内績先生、PG村井幸吉先生、同じく関孝三先生をはじめとして、多数のご来賓各位のご臨席を賜り、まことにありがたく、私共一同感謝申し上げます。

又、このクラブは、八戸RC創立20周年記念事業の一部として、福井会長さんをはじめとする八戸クラブの御先輩ロータリアン各位の御提案と、多大なる御骨折りを頂き、且つ又、檜山弥太郎特別代表の献身的準備活動によって、今日ようやく誕生を見ましたもので御座いますが、私共一同感謝、感激に堪えない所でございます。この席をかりまして、心から深く御礼申し上げます。

私共の南クラブは小粒ではございますが先輩クラブの皆々様の御指導を頂いて、奉仕の理想を実践に移すと云うロータリーの目的に向かって努力することをお誓い申し上げ今後の御指導をお願い申し上げます。私の御挨拶といたします。

小山内ガバナーの告辞（告げる言葉）の概要

八戸南RCが特別代表、檜山弥太郎君の御努力によって、31名の会員を以て、創立されたことに対し、心からお祝い申し上げます。

八戸市内には既に3RCがありますが、その所属会員の外に、このように多数の優秀な会員がおられたことは、意外でありました。これは私の認識不足のためであります。改めて、ロータリー拡大の必要性を痛感するとともに、かかる優秀な会員を結集された檜山弥太郎君の御努力に対し、深甚なる謝意を表します。

ご承知のように、ロータリーは今から70年前の1905年、アメリカ合衆国のシカゴに生まれ、主として、アメリカ合衆国で発達した団体でありますので、規則及び運営方法がアメリカ式であることは止むを

得ません。そのため、初めのうちは、馴染み難い感じを持たれることと思われま。然し、その点は、すぐに慣れますので、気にされる必要はありません。RCは奉仕を目的とする団体であります。奉仕と言う事は、私の考えからすれば、自分の幸せを他人に分ち与える事でありまして、特別に犠牲を払うことはありません。我々は金を持っているからとて、飽食をしたり、食物を捨てたりすべきではありません。食糧に困っている人々に分ち与えるべきです。

私は奉仕と言う事を、初歩的な、簡単な例で申しました。奉仕の理想は、もっと深遠であります。然し、奉仕は決して難しいものでもありません。極めて簡単な入りやすいものであります。そして、その結果思いがけない大きな効果を自分にもたらしめます。

会員諸君は、RCに入って奉仕の機会を獲得されたのであります。クラブを通じ又は自己の職業を通じて奉仕されるならば、私の言うことが真実であることを、すぐお分かりになると思っております。

八戸南RCの発展と会員諸君の御健闘を心からお祈り致します。

関PGの祝辞の概要

八戸南RCの創立を心からお喜び申し上げます。創立会員の名簿の中に、特別代表の檜山さんのお名前を発見し、大変心強く感じました。檜山さんはロータリーの大ベテランですが、皆さんはあまりに檜山さんを頼りにしますと、会全体の発展が無くなりますので、一人ひとりがロータリーにおける任務を自覚され、頑張ってくださいと存じます。

さて世界中に沢山のサービス・クラブがございませうが、綱領の中に職業を通じて社会に奉仕するとありますのは、ロータリー独特のものであります。今から70年前犯罪と悪徳の街のシカゴに生まれたロータリーは、相互扶助の精神から、お互いの親睦を深め、少しでも明るい社会を建設しようとしたものであります。その後職業奉仕の観念が生まれ、今日世界中に75万の会員を有するまでに発展いたしました。職業奉仕とは職業を通じて他人に幸せを与えようとするものであります。その他人とは自分を手助けしてくれる従業員、消費者、仕入先、及び同業者であります。このような観念に立脚して毎日の生活を送っておりますと、悪徳商人と呼ばれることも有りませうし労使関係も改善され、円満に行われると思えます。従って私はロータリアンである事は、他のいかなる表彰を受ける事よりも、誇りとすべきものだと思います。どうぞロータリーのバッジに恥じないような努力をして頂きたいと存じます。

今の日本を見ておられますと、70年前のシカゴと同様、不信に充ちておられます。明るい社会を作り、平和な世界を造るのは、ロータリアン以外にないと確信しております。ロータリアンが立ち上げられなければ、誰がこの世の中を救ってくれるでしょう。皆さんロータリアンであることを誇りとされ、立派な活動をされるようお祈り致します。

50.4. 24

八戸南 RC 第 1 回例会 渡辺会長のあいさつの要旨

八戸南 RC4 月 19 日仮クラブとして発足、不肖私初代会長に推挙頂き光栄の至、深謝致したい。私は浅学菲才且つ未経験の者、今後勉強をして重責に答えたい。このクラブは未だ仮クラブであるが檜山特別代表の御尽力を願い、認証申請書類をガバナーまで送ってあるので近く RI から認証を受けられるものと思う。

申すまでもなくクラブ運営の基準は定款と細則にあるが又ロータリーは人である。このクラブは吾々のもの、吾々にふさわしい独特のカラーを持つ RC として発展させたいので各位の御協力を待ちたい。

例会はクラブの根幹であり、会員には毎週出席する責任がある、そして出席率の良否即クラブの成績判定の基準と見なされることを認識して、努めて出席されるようお願いしたい。

止むを得ない事情で欠席される場合には定款第 7

条第 5 節の規定により欠席を補填（メイクアップ）して頂きたい。例会のみならずロータリーの会合の出席率を良くするためには、その会合が有益且つ有意義なものでなければならないことは勿論である。三宅先生の「素顔のロータリー」にロータリーの目的は奉仕の理想を実践に移すことにあり、ロータリーの集まりは奉仕の理想を実践活動に移すチャンスをお互いに与え合う場であると記されている。

このような自覚を持ち、吾々の例会が単なる昼食会に随することなく、例会に出席することにより、吾々各自が、その奉仕活動のエネルギーと、奉仕の喜びとを与えられるもので有るように致したい。各自の格段の御協力をお願いして第 1 回例会にあたっての御挨拶と致したい。

以上、一部をご紹介しましたがまだまだいっぱいありますので機会がありましたら読んでもらえればと思います。

本日はおめでとございました。

懇 親 会

《会長挨拶》

ガバナーありがとうございました。ガバナーの話を聞くと身が引き締まる思いであります。皆さんも喉が渇いたでしょうから手短かに、ちょっとお知らせがあります。西村会員がイギリスの方に行かれるそうで、その時にメーキャップに行くそうですが、初メーキャップがいきなりイギリスのチェスターリバー RC だそうです。お戻りになりましたらお話を聞かせていただきたいと楽しみにしています。それではみなさん 42 周年を盛大にやりましょう。



会長挨拶



乾杯 伊藤直前会長



中締め 米内エレクト



10 周年時の写真



